

和歌山労働局発表
平成29年10月31日(火)

担	和歌山労働局職業安定部 部長 小林 直人
当	職業安定部訓練室 室長 石川 堅一
	室長補佐 林 雅通
	電話 073-488-1162

公的職業訓練(ハロートレーニング)のロゴマークが決定しました (11月は「人材開発促進月間」です)

厚生労働省において、公的職業訓練(公共職業訓練・求職者支援訓練)の愛称・キャッチフレーズ「ハロートレーニング～急がば学べ～」のロゴマークが決定しました。

「ハロートレーニング～急がば学べ～」
のロゴマーク



このロゴマークは、応募総数263点の中から選定され、今後はこのロゴマークを公的職業訓練の周知・広報のため、ポスターやリーフレット、ホームページなどへの掲載のほか、キャラクター(愛称「ハロトレくん」として全国の労働局・ハローワークや独立行政法人高齢・障害・求職者支援機構(ポリテクセンター等)、各都道府県において活用していきます。

和歌山労働局(局長 松淵 厚樹)では、引き続き、キャリアアップや安定的な就職を目指す多くの方々にとって、公的職業訓練が職業スキルや知識を習得するための有効なツールであることの理解と制度の活用促進を図っていきます。

また、厚生労働省では、11月を「人材開発促進月間」(本年度より、「職業能力開発促進月間」から改称)とし、広報活動の展開を通じて、職業能力の開発・向上の促進及び技能の振興を目指します。

「ハロートレーニング～急がば学べ～」とは

昨年11月に決定した公的職業訓練の愛称・キャッチフレーズです。

■選定理由

- ・「ハロー」とは、新たな出会いを表す希望の言葉。トレーニングで鍛えた筋肉のように、「ハロートレーニング」を通じて仕事に必要なスキル(知識と技能)を身につけて欲しい、そんな気持ちを表しています。
- ・また、新たな職業やスキルにチャレンジするには、ちょっと時間がかかるかもしれませんが、「急がば学べ」。焦らず、前向きに！